

なきごえ



1966

9

大 阪 市
天 王 寺 動 物 園

白たぬき

食肉目 犬科

たぬきが、お寺で和尚さんと遊んだという童謡は、だれもが一度はうたう歌です。

これはズルさに徹したきつねと対照的なたぬきのユーモラスな面が歌われていて、おもしろいと思います。

元来たぬきは、野山にすむ動物ですが、昔は人家に非常に接近したところにも、たくさんすんでいました。それがため旧東京市内にも狸穴町という町名が残っている程です。今でも大阪市内で、ときどき捕獲されます。今年の3月3日住吉区南住吉町で下水工事現場のコンクリート管内に潜入中を捕えられ、新聞に報道されたのも、まだご記憶の方もあるかと思います。

たぬきは、食肉目、犬科、たぬき属で、本邦の本州、四国、九州には本州たぬきがすんでいます。北海道にはそれより一回り大きいえぞたぬきがすんでいます。またその亜種は、朝鮮半島、旧満洲に及んでいます。

体毛は南方のもの程赤味が強く、四肢、肩、顔面の黒色部にも褐色毛が混入しています。北方のものには逆に赤味が少なく、黒色部も漆黒です。毛は皮革としてより、毛筆としての方が賞ばれています。

すべての動物には、色素欠乏症(アルビノ)をおこす素因を潜有しています。

たぬきも例外でなく、写真のような白たぬきが、まれにできることがあります。この白たぬきは現在本園で飼育中のもので、滋賀県香郡木本で捕獲され今年5月18日に入園したものです。その以前には昭和33年に福井県で捕獲されたのが2頭ありましたが、いずれも老令で死亡しました。

白蛇が大変賞ばれているのに、地方地方で数えきれない程のたぬきにまつわる物語りがある中で、この白たぬきの活躍がないのが残念です。

白たぬきは、体は白くても一般のたぬきと比べると変わったところはありません。たぬきは非常に驚くと仮死の状態になります。これを、有名なたぬき寝入りと云われています。神経系に異常があるためであろうといわれています。



ます。このようなことは、犬科の犬、きつね、おおかみ、などには全くみられません。ですから犬科の中でも、ちよっと知能が低いのではないかもいわれています。たぬき寝入り(仮死)は敵をあざむく非常手段であって、決して人間のそれのような、のどかなものではなく、命がけなのです。有袋類のオポッサムや、鳥類の中にもよくみられます。

たぬきは犬科でありながら、なかなか木登りも上手です。これはビワ、柿、ナシ等果実を好食する食生活からきたものですが、追われると木に登ります。又逃げるためでなく木に登ってなんとなく周囲を眺めるといふ好奇心の持主です。これをたぬきの見物と云われています。動物園でも鉄柵の上に登って長い時間ただなんとなく遠くを眺めている姿をよく見受けま

す。穴を掘るのは、あまり上手でなく、他の動物が見捨てた穴を失敬したりお寺の床下を住家にする。

案外きれい好きで巣の近くの一ヶ所に糞をするところを定め、親も仔もそこで必ず排糞します。これが又有名なたぬきの「ためくそ」と呼ばれているもので、猟師はこれを目標にしてたぬきを捕えます。自分の居所がすぐ分ってしまうということに無とん着にせせと排糞を続けるところにもたぬきらしいものを感じさせます。

たぬきの瞳孔をよく見ますと、犬の円型、きつねの針状に比して、その中間の楕円型です。

性周期は1年1度春に訪れますから3月頃交配して62日で出産します。食物は野ねずみが大好物、爬虫類、昆虫それに前記の果実類です。

(松岡 恵爾)

表紙の写真説明
あかカンガール

暑いオーストラリアからやってきてもう数年にもなりますが、やはり日本の夏は苦手ようで、いつも涼しい木陰でねそべってばかりいます。しかし、ものに驚くと長く太い尾でパタン、パタンと地面をうちながら時速70km ぐらいのスピードで跳ねながら走ります。

鳴く虫の飼い方

今夏は例年になく暑さが酷しく長く続きました。しかし9月も半ばを過ぎるとさすがに朝夕はめっきり涼しさが増し、秋の訪れが日ごとに感じられるようになってきました。こうしたとき、秋の夜長に虫の音を静かに聞くのは、きわめて趣きのあるものです。

古来、虫の音は多くの人々に愛され、文学にも残されています。しかし此頃のように公害と喧騒の大都市では、そういった情趣がすっかりなくなってしまいました。ただ街の公園や庭の片隅にこぼるぎの鳴く音が聞かれるのみになってしまったようです。

しかし虫の音を愛好する人たちは、これら秋の小さな楽士たちを人工飼育して、年中虫の音を楽しむ工夫をしました。

それで今回は鳴く虫の飼い方を簡単にご紹介しましょう。

緑日などで夜店の虫屋から買ってきて、親(成虫)だけ飼って鳴き声を聞くには、餌を与えさえすればよいのですから簡単です。主食として、キウリ、ナスビ、ナシ、スイカなどを与え、副食として小鳥用のすり餌や、かつお節を与えます。

特に共食いをするキリギリス、コオロギ、マツムシには副食の動物質の餌を忘れないように。すり餌はキャベツの葉にのせて与えます。餌は1日1回午後与えるようにします。

容器は、かごより広口のガラスビンの中に土を入れたものの方が長生きします。

直射日光の当らぬ所に置くようにします。つぎに産卵から成虫まで簡単に飼えるスズムシの飼い方についてご紹介します。

広い口の直径15~20cmのガラス容器に、細かく砕いた赤土か、畑土を焼いて消毒したもの又は赤土と畑土を半々のものを、ふんわりと5~6cmの深さに入れます。

その上に小石を5~6コマとめて置いて下さい。これに霧を吹いて、かすかに湿気を与えます。ふたは金網か丈夫な布を使います。

この中におす5匹にめす3匹位の割で入れます。餌は、きゅうり、なすびの種子を除いた部分を小さく切り、これをつま揚枝か竹にさして地面に立ててやります。

あまり食べないようでしたら、濃い砂糖液を塗ってやるとよしい。

その他に副食として、かつお節がジャコを焼いて干したものを与えてやって下さい。

交尾がすむと、おすは死んでいきますので逐次取り除きます。産卵期の9~10月になると、めすの腹はふくらんできます。

そして長い産卵器を土の中にさし込んで産卵し

ます。めすも産卵が終ると死んでしまいますので、餌の残りやごみと共に取り除き、油紙か布でふたをし、暖い縁の下などにおいて卵を越冬させます。

春になって暖くなると、卵は発育を始めますので、4月頃縁の下から取り出して霧吹きで湿気を与えます。

そして、あまり陽の当たらない部屋においてふ化を待ちます。

5~6月になるとふ化して幼虫となりますので、餌として砂糖を塗ったなすびの細片とすり餌(3分)を薄めてキャベツの葉に塗ったものを与えます。

餌は1日1回、古いのは捨てます。途中で死ぬ幼虫も多いので死んだらすぐ取り除いてやって下さい。

おす、めすが判るようになると、必要に応じて分けて育てます。

成虫になって4~5日たつと鳴始めます。スズムシは、暑すぎるとをきらいすし、水をやりすぎても死なせます。

スズムシを四季を通じて鳴かすには、幼虫のときに死なない程度に冬の寒さや夏の暑さに人工的にさらすのです。

おわりに京都の鈴虫寺の和尚さんのよいスズムシを育てるコツ3か条とは

- ① 虫に愛情をもつこと
- ② 片時も虫を忘れないこと
- ③ えさを十分にやり、広い場所で運動させること だぞぞです。

(樽本 勲)



なきごえ 9月号もくじ

動物の紹介	しろたぬき	2
飼い方シリーズ		3
動物園グラフ		4・5
ペットを訪ねて		6
動物園ニュース		7

動物園グラフ

「天高く馬肥ゆる秋」動物たちの食欲も日増しに増え、
来るべき厳しい冬に備えます。

ここにいろいろな動物の健啖ぶりをご紹介します。



↑60キロの青草に長い鼻をのばす
インドゾウの春子さん



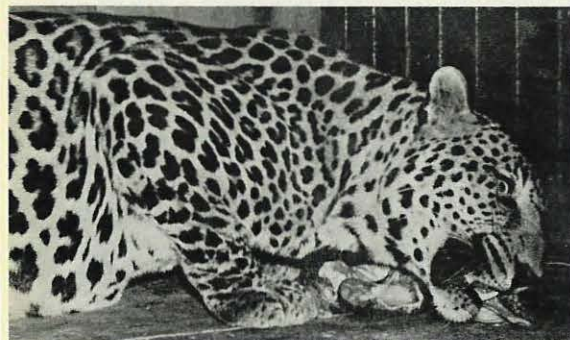
←手だけでなく足
にもリングをつ
かんで……
オランウータン



↑なかよく青草をたべるくろさい夫婦



↑行儀よく並んで鱈を食べ
させてもらうキングペンギン



↑馬肉をパクつくインドひょう



↑鯨肉を前肢でおさえて、ゆっくり食べるライオン



←牛肉のミンチと生卵の黄味のたっ
ぷり入った牛乳に満足そうな大あ
りくい

ペリカンもが然食
欲が出てきました
生きたフナをまる
飲み



バカの大口!! →
これは失礼
大きな口をあけて
にんじん、ばれい
しよなどのわり餌
をパクつくば



なかなかの美食→
家のゴリラ君
朝食には生卵、
はちみつ入りの
牛乳を飲ませて
もらう



←「天高く馬肥ゆる秋」
秋は我がものとばかり
青草の山に挑戦する
グラントしまうま

8月 動物園日記

1. 先月25日に入園した南アメリカの珍鳥セリーマ夫婦は、この日初めて新聞、テレビによって市民の皆さんにお目見得しました。
2. 2羽のキングペンギンが、6月初めから抱卵を続けていましたが、1コは無精卵、他の1コは、ほとんど完全な発育をしていたのに、ふ化直前に死んでしまいました。しかし来年に希望がもてるようになりました。
3. チンパンジーのキャンデーちゃんは、顔に頑固な皮膚病ができてしまいましたので涼しい檻に移して治療しています

7. フンボルトペンギンがふ化し、この日初めて親についてプールに入りました。
8. 37.1°Cの暑さを記録しました。
9. キングペンギンなどの入っている冷房ペンギン室の機械もフル運転でした。
12. 今年の6月5日生まれのくろざるの赤ちゃんは、お隣のさるに咬みつかれ手にけがをしましたが、すぐ元気になりました。
13. 一昨年生まれのボンネットざるのこどもが急死しましたので調べますと、腸重疊を起していました。
14. 市大探検隊の捕獲したツシマヤマメネコが預託され入園しま

16. ジェンツーペンギンの1羽が、足の裏に大きなマメをつかって弱ってきました。
18. 今年人工ふ化したインドクジャクのひな25羽は、かもしか園に放し飼いするために片羽根を切断しました。
19. アイランドから卵を取り寄せ人工ふ化に成功したおおよしがもは、頸が極端に曲ってしまい、身体のバランスがとれなくなり死んでしまいました。
22. とからうまの1頭が疝痛(おなかいた)を起しましたが、治療の結果翌日にはほとんどよくなりました。

23. ジェンツーペンギンが1羽腸の病気のため死にました。
25. 天王寺植物園の温室に突ったバナナをチンパンジーのキャンデーちゃんが、もらいに行きました。バナナ狩り。にふるさとのアフリカをしのんでいるように大はしやぎでした
27. 昭和41年度の改造工事が始まり、ステージや東門の工事に着工しました。
30. 動物交換で、まんとひひのめすが入園しました。長い間さびがっていたおすは、大はりきりです。
31. らくだが下痢をおこしていますので、薬を与えています。さいの運動場に角をみかく木をたててやりました。

ペットを訪ねて

八尾市山城町1の69

井上 薫さん

団地ばやりの今日この頃、これは珍しい犬の団地があると聞いて八尾の井上さんのお宅を訪ねました。

近鉄八尾駅から徒歩で約5分、閑静な住宅街の一角に近所でも評判の犬好きの井上さん宅がある。八畳二間の部屋の回りには、二階建ての2DKならぬワンDK?がズラリと並び、一室一頭の割合で室を占領している。

この部屋のまん中でご夫婦がやすまれる。

「このように手近に置いて絶えず注意して育てることが一番大切です。夜中にセキ一つ聞えてもすぐ見に行けますから」

このように昼間はもちろん、夜も犬と共にある井上さんご夫婦は、文字どおり犬と起居を共にしておられる。

マルチース10頭、スパニール2頭、ポメラニアン1頭計13頭が現在の住人で、数々のトロフィーや賞状に囲まれた応接室で、スパニールの頭をなでながら「終戦後工場の番犬用に、と日本犬を飼ったのが、犬とのつきあいの始まりで、その次にスパニールを飼いました。ポポという名前でしたが、これが非常に賢い犬でとにかく人の話す言葉は全部理解するのはもちろん、他の犬のシッケまでしました。

例えば食事中同居犬の行儀が悪いと、おこって直したり、「注射」といえば、先生のひざの上に首を持って行って「サア頼む」と云わんばかりの犬でした。

聞きわけの良いことは子供以上で、総理大臣賞や数々の賞も受け、TVの「ワンワン物語」にも出場して、人気投票でかさいを博し、一席に入賞するという可愛い犬でした。このポポのお蔭で、犬たちの柔順で人を裏切らぬ性格に魅入られて、だんだん数も増え、一時は50頭以上もこの団地に住んでいました」

話の最中でもソファや床の上で、犬たちが静



井上さんと愛犬

かに聞き入っている。行儀が良いので「しつけもこうたくさんだと大変ですね」とお聞きすると、意外にも「しつけは放任主義ですよ」とのこと。

「離乳期頃から便のしつけだけは、キチンとやります。家の中で始めると何回も何回も庭にある専用トイレまで連れて行ってさせます。何しろこんなにたくさんいるのですから、大小便の始末だけは、キチンと一定の場所でするよう心がけています。その他は大体犬の気持ちをよくんでやれば、そんなにガミガミ云わなくても、自然にしつけは出来るのではないのでしょうか」とのことでした。

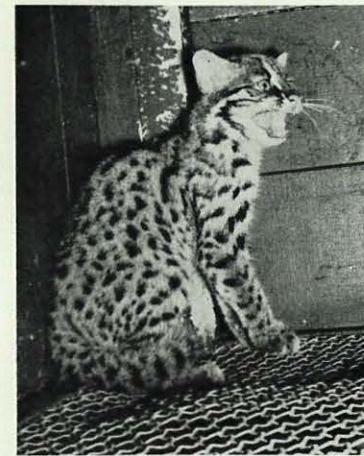
飼育のコツは、食事に注意すること、特においしく食べているかどうかを見る、もう一つは運動をさせる、ことの二点を強調されました。

井上さんは、朝5時半頃から2頭づつ15分間位運動されているそうです。

又食事は、今日は魚、明日は肉、明後日はカツワと、交替で各々野菜と共にたいてい二度だきのご飯と共に与えておられます。「食事の準備も大変ですネ」というと「犬の喜ぶ顔を見ると苦労も何もありません。外出先でも犬のことが気になって早く帰るようになり、姿を見て飛んでついて来るのをみると、何もかも忘れます」と話される井上さんのお顔には、犬を人生の友とした喜びが満ちあふれていました。

(中川道朗)

動物園ニュース



★ツシマヤマネコご入来

8月11日対馬の山中で捕えられ、長崎から急行「平戸」で送られて、8月14日朝大阪に着き、動物園の一時収容舎に落ち着きました。生後3ヶ月のメス赤ちゃんですが、さすがにヤマネコだけあって迫力充分。人が近づくときバをむき「フッ、フウツ」と低くうなりながら飛びかかる仕草をみせます。

「ニャーオ、ニャーオ」の家ネコなどその比ではありません。餌の小ネズミを入れると前足で押え、ヒキムシツテ食べます。

これは「幻の動物、滅びゆく動物、といわれ約50年前に絶滅したといわれるニホンオオカミと同じ運命をたどろうとしている動物・ツシマヤマネコを捕えんものと昨年に引きつづき対馬に渡った大阪市大探検部のツシマヤマネコ調査隊(隊長朝日稔武庫川女子大助教授隊員9人)が、8月2日から全島にわたり「ツシマヤマネコ作戦」を展開10日目にしてついに捕えたものです。日本列島成立のナゾをとく貴重な資料となるかも知れず、ユメ「タイサン鳴動して小ネコ一匹」などというなかれ、です。

長崎県対馬にだけ生息し、レオパード・キヤット(ひょうねこ)の名のとおり、下腹、足などにヒョウの斑点があります。

ベンガルヤマネコの亜種。

なお、本稿の詳細については、本誌次号「ツシマヤマネコ特集号」をご覧ください。

★チンパンジー「キャンデーちゃん」はバナナ狩り

8月25日朝、動物園の人気者「キャンデーちゃん」がブルーのショートツにストローハットのイカスタイルで隣りの天王寺植物温室(富川健治所長)へバナナ狩りに出かけました。



これは温室内のバナナが例年になくみごとにたくさん色づいたからと「試食会」に招待されたもので、早速バナナの木に登ってモグリ、モグリ。暑さも忘れて楽しいひとときを過ごし、たくさんのモギタテのバナナをもらって帰りました。

★動物園秋の催し物

動物愛護週間中(9/20~9/26)の催しとして家畜動物総合感謝祭が9月23日(秋分の日)。日頃私達のためにいろいろと役立って来ている家畜や動物に感謝の気持ちを捧げるための行事です。9月22日には幼稚園児たちが動物たちお好みの食べ物をもって動物園を訪問します。その他週間中動物愛護図画の展示などいろいろの行事が行なわれます。

毎年恒例の秋の動物園まつりは10月10日から11月10日まで。期間中数々の楽しい催し物を準備して動物たちと共に御越しをお待ちしています。

★扇形野外大ステージの建設に着工

総工費500万円をかけて、昨年11月に完成したカモンカ放飼園裏広場に建設するもので、本月から工事に取りかかり、今秋11月中旬完成予定。旧ステージが39年12月に撤去されたままで行事の開催にも不便が多く、お客様にも何かともの足りなさを感じさせてきましたが3000人収容できるこのステージが完成すれば市民の方々も、多く参加していただけるような楽しい催し物をたくさん企画しております。今秋の動物園まつりには間にあいませんが、まず手初めに来春、「野外ステージ完成記念」と銘うって、盛大にステージ開き「春の動物園まつり」を開催いたします。ご期待下さい。

なきごえ 昭和41年9月15日発行（毎月1回15日発行）第2巻第9号（通巻17号）

編集人 / 和田辰巳 発行所 / 大阪市天王寺動物園協力会 大阪市天王寺区玉水町2 電話大阪771-8401

定価 40円

